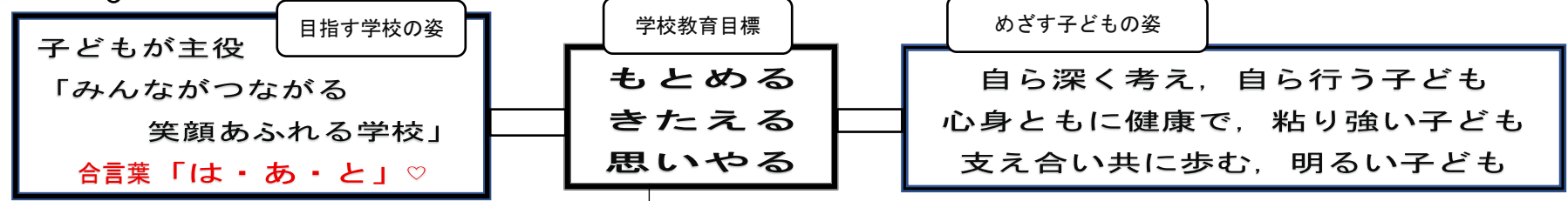




令和8年度 豊科北小学校グランドデザイン

安曇野市の目指す子ども像 体を動かし、頭で考え、心に感ずる“未来を拓くたくましい安曇野の子ども”

豊科北中学校区 小中一貫教育のテーマ **自他を尊重し、主体的に学び合うたくましい子ども 対話を通して学びを深める子ども**
 自らかかわり合って学ぶ授業づくり
 ~主体的・対話的に学び合う関係づくりの構築~



重点1 「学び合う教室」

① 相互尊重・互恵的な学び合い→探究的な学びの実践
 ・ペアや4人一組少人数グループ「学び合い」=対話
 ・中学校区での小中連携による「学びの共同体」の実践

② ICTの有効な活用による分かりやすい授業

③ 高学年での一部教科担任制の充実

④ 「ねっこの時間」での基礎・基本の充実

4 質の高い教育をみんなに

【全校研究テーマ】
 「友と聴き合い、学びを深める子どもの育成を目指して
 ~子どもの学びをつなぐ教師のあり方を探って~」

♡は：「話を聴き合う」こと

重点2 「健やかな体づくり」

3 すべての人に健康と福祉を

① 1校1運動
 ・なわとびマラソンカード
 ・二重回し対抗戦

② 運動能力を高める
 ・コーディネーション運動の日常化

③ 体力テスト
 ・結果を生かした学校生活の改善

重点3 「思いやりの心、感謝と感動のある生活」

① 基本的な生活習慣
 ・「おはようございます」「こんにちは」
 ・時間を守る。落ち着いた集中した空間
 ・他者を気づかう落ち着いた廊下歩行

② 場を清める、整える
 ・心をこめた気づき清掃への取り組み

③ 感動体験を豊かに
 ・友だちを思いやる言葉づかい
 ・「ありがとう」「ごめんなさい」
 ・芸術・文化にふれ感動を味わう

♡あ：「ありがとう」を伝えること

「多様性を認め一人ひとりを大切にする」

♡と：「友だちを大切にする」こと

16 平和と公正をすべての人に

◎子どもの特性に合った支援の充実
 ・支援を必要としている児童へのチーム支援、「個別の指導計画」を作成
 ・学習や集団生活につまずいている児童の早期発見（スクリーニング）や外部機関との連携（教育相談、発達相談、医療福祉など）

◎差別やいじめをなくす取り組み
 ・いじめ、不登校、不適應などの事案への職員チームによる対応
 ・人権感覚を養うため学級 SST の実施。生活アンケート、QUテスト等の活用

10 人や国の不平等をなくそう

5 ジェンダー平等を表現しよう

11 住み続けられるまちづくりを

2 飢餓をゼロに

協働

家庭との協力
 ・家庭での読書の推進
 ・子どもの生活リズムを大切にされた家庭時間
 ・自力登校の推進
 ・家庭学習の習慣化
 ・食育への協力（地産地消）・手作りお弁当の日の実施
 ・情報機器からの子どもの保護と管理（SNS・オンラインゲーム）

地域との連携
 ・コミュニティスクールを活用した地域学校協働活動の推進
 ・「安曇野ふるさと学習」の推進「地域の教育資源」の活用～地域のひと・もの・こと～「スクールサポーターの参画」「探究課題」
 ・わいわいランド、放課後学習室への協力・SDGsの推進
 ・園小連携・小中連携、学びの接続「安曇野型小中一貫教育」の推進